

# 要 覧

令和6年度



福岡県立図書館デジタルライブラリ 絵葉書『福博の名所』より「東公園（亀山上皇御銅像）」

福岡県立図書館



# 目 次

1	沿 革	1
2	運営の基本方針	4
3	令和5年度事業	6
4	組 織	12
5	福岡県立図書館協議会委員	13
6	予 算	14
7	施設 の 概 要	14
8	利 用 案 内	15
9	統 計 資 料	17



## 1 沿革

大正 4年10月 (1915年)	大正天皇御即位記念事業として、福岡県立図書館を設立することが臨時県会において可決、3か年継続事業として総経費132,240円
大正 4年12月 (1915年)	福岡県立図書館規則を制定し、図書館を福岡県庁内に設置
大正 7年 3月 (1918年)	同館落成、5月1日から一般の無料閲覧を開始 場所は現在の天神2丁目、本館は木造2階建て延べ492坪、書庫は煉瓦造り3階建て延べ120坪、蔵書は和洋書約25,000冊 この建物は昭和20年6月19日戦災により焼失
昭和20年 6月30日	仮事務所を中学修猷館内に置き復興事務を開始
昭和23年 8月	県議会において本館の復興を可決し、総経費530万円をもって工事に着手し、昭和24年7月1日落成、7月4日から閲覧を開始、場所は博多区東公園内で、本館は木造平屋建て141坪、書庫は2階建て35坪
昭和35年 9月10日	県と市の間で、須崎公園の一角に文化センターを建設する話合いが進められ、知事と市長が覚書を取り交わし、市が公会堂を県は図書館を建設することを決定
昭和38年 2月	県は図書館に美術館を併置した文化会館を建設することとし、工費34,056万円をもって2月15日着工、翌39年8月15日落成
昭和39年11月 3日	文化会館が中央区天神5丁目を開館、鉄筋コンクリート4階建て、書庫地下1階、地上7階延べ7,205㎡
昭和54年12月	文化会館が図書資料の増大等により手狭になったため、新しく県立図書館を建設するための基本設計費が12月県議会において議決
昭和56年 4月21日	図書館新築工事着工（施設の概要は別記）
昭和57年12月	12月県議会において、「福岡県公の施設の設置及び管理に関する条例」を一部改正し、図書館を設置
昭和57年12月27日	新館竣工
昭和58年 2月25日	落成式挙行
昭和58年 4月 1日	開館、一般閲覧開始
昭和59年11月 4日	日曜開館実施
平成 5年10月 1日	県議員会館が図書館に所管換される
平成 6年 9月	図書館別館改築工事着手（県議員会館の転用）
平成 7年 3月31日	別館竣工
平成 7年 4月 7日	別館開館、一般供用開始
平成 7年 6月 2日	別館落成式
平成 7年11月10日	本館地下書架増設に伴う改築工事着手

平成 8 年	3 月 1 5 日	同上竣工
平成 8 年	3 月 2 2 日	電算による業務開始
平成 1 0 年	5 月 1 5 日	インターネットによる図書情報提供開始(福岡県立図書館所蔵和図書情報 3 3 万件) 「ふくおか生涯学習ネットワーク」 (アドレス <a href="http://www.fsg.pref.fukuoka.jp/">http://www.fsg.pref.fukuoka.jp/</a> )
平成 1 1 年	4 月 1 日	福岡県立図書館組織規則改正 インターネットによる図書情報提供に北九州市、福岡市加わる (福岡県立図書館、北九州市立中央図書館、福岡市総合図書館 3 館の和図書情報計 130 万件)
平成 1 2 年	3 月	図書館協力車として車 1 台の寄贈を受ける (平成 16 年度以降資料配送業務を外部委託)
平成 1 3 年	1 0 月	別館子ども図書館増改築工事着手
平成 1 4 年	2 月 2 2 日	同上竣工
平成 1 4 年	4 月 2 3 日	子ども図書館開館記念式典
平成 1 5 年	8 月	ビジネス支援情報コーナー設置
平成 1 6 年	2 月	新・福岡県図書館情報提供システム稼働開始 ネットワーク加入館の拡大
平成 1 7 年	1 月	平成 16 年度図書館地区別研修(九州・沖縄地区)
平成 1 7 年	4 月	休日開館実施
平成 1 7 年	1 1 月	「学校支援サービス」の拡充(学校貸出図書セット運用開始)
平成 1 9 年	7 月 2 4 日	青少年と暮らしの交流室設置 (令和 2 年 2 月第一閲覧室別室へ名称変更)
平成 2 0 年	1 2 月	郷土資料室 Web サイト開設
平成 2 1 年	2 月	福岡県図書館情報提供システム更新
平成 2 2 年	3 月	在架予約サービス開始
平成 2 2 年	1 0 月	遠隔地貸出・返却サービス本格実施
平成 2 4 年	1 0 月	福岡市立図書館との相互返却を開始
平成 2 5 年	6 月	福岡県公共図書館等協議会において、全県的に「学校支援サービス」本格実施
平成 2 5 年	1 1 月	第 99 回全国図書館大会福岡大会開催
平成 2 6 年	2 月	福岡県図書館情報提供システム更新
平成 2 7 年	2 月	平成 26 年度図書館地区別研修(九州・沖縄地区)
平成 3 0 年		開館 100 周年
平成 3 0 年	1 1 月 1 8 日	「開館百周年記念式典」挙行

平成31年	2月	福岡県図書館情報提供システム更新
平成31年	4月	「遠隔地貸出・返却」サービスの名称を「指定館受取・返却」サービスに変更
令和2年	4月	福岡県立図書館組織規則改正（班制の実施）
令和2年	10月15日	電子図書館サービス（KinoDen）提供開始
令和3年	3月	福岡県立図書館デジタルライブラリ、 ふくおか資料室ホームページリニューアル
令和4年	1月25日	電子書籍サービス（Librari-E & TRC-DL）提供開始
令和6年	2月1日	福岡県図書館情報提供システム更新
令和6年	3月1日	Web利用登録、「図書推薦アンケート」を開始
令和6年	4月1日	「電子書籍団体利用」サービスを実施

## 2 運営の基本方針

### 福岡県立図書館の基本理念

生涯にわたる県民の学びと読書、地域文化の継承と発展に貢献する図書館

### 福岡県立図書館の使命

館種を越えた県内図書館の情報拠点として、幅広い視点から資料・情報を収集・保存・提供し、多彩な情報発信を行うことにより、資料・情報の利活用による県民の学び、読書、課題解決を支援し、県民が自ら学ぶ気風の醸成と地域文化の未来への継承・発展に貢献する

### 基本方針

福岡県立図書館の使命を実現するため、公共図書館をはじめとする県内の各種図書館と連携・協力し、図書館員の専門的能力を生かしながら、資料や情報を収集・保存・提供するとともに、積極的かつ多彩な情報発信を実践します。

#### 目標1：「生涯にわたる学びの支援と情報発信」

幅広く多様な資料・情報を収集・保存・提供し、あわせて多彩な情報発信を行うことにより、県民の学びや課題解決を支援します。

- (1) 専門書・参考図書を中心に紙資料を網羅的に収集するとともに、各種データベースや電子書籍を含むデジタル資料の充実に努め、県民の学び、課題解決に役立つ蔵書構築を目指します。
- (2) 調べ方の案内やレファレンス事例等の蓄積・発信により、国内及び国外の調査研究のための情報共有を促進します。
- (3) 国や県の関係機関等と連携・協力し、県民の学びに役立つ展示や講演会などの共同企画を実践します。
- (4) ホームページやSNS・動画配信等の活用により、多彩で効果的な情報発信を実践します。

#### 目標2：「子どもの学びと読書へのいざない」

子どもの学びと読書活動の推進拠点として、子どもの豊かで多様な学びを支え、読書の喜びを伝えるお手伝いをします。

- (1) 子どもの本を網羅的に収集・保存・提供するとともに、子どもが読書に親しむための取組や技術の充実に図り、子どもの読書活動を推進します。
- (2) 学校や県学校図書館協議会と連携・協力し、子どもの探求的な学習や読書活動を支援します。
- (3) 読書ボランティアの養成や活動を支援し、市町村の子どもの読書活動推進に資するよう努めます。

#### 目標3：「ふくおかの文化を育む」

福岡県に関する資料・情報を収集・保存・利活用するため、紙資料の収集・保存とともに、デジタルアーカイブの充実に図ることにより、地域文化の継承・発展を支援します。

- (1) 福岡県に関する紙資料の収集・保存と並行して、デジタル化を主とする資料の媒体変換



を行い、市町村と協力して県全体としてのデジタルアーカイブを構築することにより、福岡県独自の資料・情報の利活用と情報発信を推進します。

- (2) 福岡県に関するレファレンス・ツールの作成とレファレンス事例の蓄積により、国内及び国外の福岡県に関する調査・研究を促進します。
- (3) 地域の出版社や書店と連携・協力し、福岡県に関する出版物等を収集・保存し、利活用のための情報発信を行うことにより、地域文化の継承・発展を支援します。

#### 目標4：「バリアフリーの実現」

県民が、等しく学び、読書に親しむことができる環境を整備することにより、心の豊かさと生きる力を育むお手伝いをします。

- (1) 「障害者差別解消法」、「読書バリアフリー法」などに適切に対応したサービスや設備の改善を行うことにより、誰もが使いやすい図書館を目指します。
- (2) 読書に困難がある人へのサービスとして、大活字本やデイジー及びマルチメディアデイジー図書・LLブック・音声読み上げ機能付電子書籍等を収集・提供し、情報アクセスの向上に努めます。
- (3) さまざまな理由による情報格差を解消するため、先進的な情報技術の活用も視野に入れ、利用案内や検索支援等、県民の情報リテラシー(情報の利活用能力)向上のための情報提供を行います。
- (4) 福岡県で生活する外国人へのサービスとして、また、県民との相互理解を深めるため、日本を紹介する資料や外国語資料の充実に努めます。

#### 目標5：「図書館サービスの推進拠点」

公共・学校・大学・専門図書館やボランティア団体をはじめとする県内の読書関連団体と連携・協力し、電子図書館を含む県全体の図書館サービス向上を目指します。

- (1) 研修事業を充実するとともに、図書館運営等に関する情報提供や各種相談に対応し、新たなサービス等についての調査研究を行うことにより、県内公共図書館等職員の育成支援と技術の継承を図ります。
- (2) 資料配送業務を含む「福岡県図書館情報ネットワーク」の運営により、相互貸借や共同研修の企画など、図書館の館種を越えた連携・協力を推進します。  
また、電子書籍の本格的導入により、非来館型サービスを展開し、ネットワークの充実に図ります。
- (3) 図書館ボランティアと連携し、ボランティアの育成を支援することにより、官民の垣根を越えた図書館サービスの充実を目指します。

### 3 令和5年度事業

#### (1) 研修・講座等

事業名		開催月日	内 容	参加者等
読書週間関連事業	1 日子ども図書館員体験 (小学生)	11 月 4 日(土)	① カウンター業務体験 ② 館内見学 ③ おはなし会の補助、書架整理	小学5・6年生 6名
	布の絵本展	10 月 28 日(土) ～ 11 月 5 日(日)	ゆずりはの会が制作した布絵本の展示	県民一般 202名 (うち子ども 122名)
	本の展示	10・11 月	子ども図書館司書おすすめの本の展示	県民一般
	読書推進大会 (糸田町大会)	11 月 18 日(土)	優良読書グループ表彰・おはなし会実演・講談 講談：「金子みすゞ伝～明るいほうへ～」 講談師：神田 京子 氏	県民一般 図書館関係者 111名
	読書推進講演会 (シーボルト来日 200 周年記念事業)	12 月 16 日(土)	講演：「シーボルトをめぐる人々」 講演①：「シーボルトの娘たち—その生涯の謎」 講師：作家・音楽評論家 宇神 幸男 氏  講演②：「シーボルトと福岡藩主 黒田斉清」 講師：西南学院大学教授 宮崎 克則 氏	県民一般 図書館関係者 87名
	県立図書館・放送大学 コラボ公開講演会	2 月 24 日(土)	講演：「乳幼児期のコミュニケーション発達とその見立て」 講師：北九州市立大学文学部准教授 税田 慶昭 氏	県民一般 26名
図書館講座	医療情報セミナー	10 月 14 日(土)	講演：「在宅医療のこと、知っていますか？～望む場所で療養するために～」 講師：福岡県保健医療介護部高齢者地域包括ケア推進課 在宅医療係技師 松石 真依 氏	県民一般 13名
公共図書館等職員研修会	初任者研修会  基本研修	5 月 22 日(月)  動画配信 7 月 26 日(水) ～ 8 月 28 日(月)  ※前年度分動画を 4/12～7/25 に配信	対象：図書館業務初任者 内容：講義 1 「図書館ってどんなところ？ ～図書館の現在地とこれからの図書館～」 講義 2 「調査相談 (レファレンス) の基礎知識」 講義 3 「本の正しい扱い方」 講義 4 「児童サービスの基礎」 講義 5 「郷土資料の活用法」 講義 6 「基本の著作権」 事業説明 「図書館協力と福岡県図書館情報ネットワーク」 講師：福岡県立図書館職員	公共図書館・公民館職員等 50名  動画視聴 延べ 205 回再生

公共図書館等職員研修会	基本研修	中堅職員研修 ※令和5年度福岡県公共図書館等協議会第1回職員研修会と兼ねる	8月31日(木)	対象：県内公共図書館等関係者 内容：講演①「図書館と著作権法」 講師 上田女子短期大学講師 日本図書館協会著作権委員会委員 井上 奈智 氏 講演②「著作権と図書館の現場Q&A」 講師 福岡県立図書館 総務企画室 企画広報班長 森 弘成  ※希望者のみを対象に、ボードゲーム体験・評価を通じた参加者交流会も行った。(参加者19名)	公共図書館・公民館職員等 59名
	専門研修	資料保存研修	12月11日(月)	対象：公共図書館等職員 内容：「資料補修に役立つ綴じ方・簡易補修」 講師：浦川 康子氏	実習15名 聴講11名
		レファレンス研修(初級)(オンライン)	9月4日(月)	対象：図書館レファレンス業務経験が延べ3年未満で、当研修を初めて受講する職員 内容：「情報検索サービス(基礎編)」 講師：福岡県立図書館職員	27名
		レファレンス研修(中級)	11月13日(月)	対象：図書館レファレンス業務経験が延べ3年以上で、当研修を初めて受講する職員 内容：①「情報検索サービス(郷土資料編)」 ②「レファレンス課題調査(演習)」 講師：①②とも福岡県立図書館職員	14名
子どもと読書研修会	児童図書館入門講座(全4回)		5月29日(月) 6月12日(月) 6月19日(月) 7月3日(月)	対象：児童サービス経験2年以下 内容：読み聞かせ、選書、レファレンスサービスについての講義及び実習	公共図書館・公民館職員等 30名
	専門講座 ※子ども読書推進事業「子ども読書スキルアップ講座」と合同開催		①12月18日(月) ②2月5日(月)	対象：県内公共図書館(室)職員等 内容：①講演「『語る幸せ、聞く幸せ』～心たのしいお話の時間を、子どもたちと一緒に～」 東京子ども図書館お話の講習会 講師 池添 トモ子 氏 ②実習「お話を語る」 やかまし村文庫主宰 上村 あつ子 氏 「福岡おはなしの会」会員 すえまち おひさまおはなし会代表 永吉 由美子 氏	公共図書館職員等 ①67名 ②19名
子ども読書推進事業	子ども読書推進講演会		10月30日(月)	講演：講演「『知ることがだいじ!』を子どもたちへ」 講師：偕成社編集部 千葉 美香 氏	読書ボランティア・子どもの読書推進に関心がある人等 76名 動画視聴 81回
	青少年読書推進事業 「青少年読書推進講座①」		11月27日(月)	内容：講座「魅せる展示のポイント～中高生に本を手にとってもらおう～」 講師：阿見 信子氏	県内公共図書館(室)職員、教職員、学校司書、社会教育関係職員等 ①30名
	「青少年読書推進講座②」		2月26日(月)	内容：ボードゲーム体験・評価ワークショップ	②16名

	子ども読書スキルアップ講座 ※「子どもと読書」研修会専門講座と合同開催	①12月18日(月) ② 2月 5日(月)	対象：県内公共図書館（室）職員等 内容：①講演「『語る幸せ、聞く幸せ』～心たのしいお話の時間を、子どもたちと一緒に～」 東京子ども図書館お話の講習会 講師 池添 トモ子 氏 ②実習「お話を語る」 やかまし村文庫主宰 上村 あつ子 氏 「福岡おはなしの会」会員 すえまち おひさまおはなし会代表 永吉 由美子 氏	公共図書館職員等 ①67名 ②19名
ボランティア講座等	音訳等ボランティア研修会	11月 9日(木) *動画配信 12月 4日(月) ～ 12月21日(木)	講演：「音訳の現在と未来」 講師：フリーアナウンサー 音訳指導者 安田 知博 氏	音訳等ボランティア 当日参加者 94名
	録音図書製作（音訳・校正・DAISY校正）ボランティア養成講座	9月 6日～ 9月27日の 毎週水曜日 (全4回)	録音図書製作に関する基礎的な知識・技能の講座	県民一般 9名
	布の絵本制作ボランティア養成講座	10月16日～ 11月20日の 月曜日 (全4回)	布の絵本制作に関する基礎的な知識・技能の講座	県民一般 7名
その他	バリアフリー図書読書体験会 *福岡県点字および録音図書連絡協議会共催事業	①11月 4日(土) ②12月16日(土)	バリアフリー資料や読書支援機器の体験会 ①会場：北九州市立中央図書館 ②会場：アクロス福岡 コミュニケーションエリア	県民一般 (読書に困難を抱える方、図書館関係者等) ①12グループ 46名 ②81名程度

## (2) 大会等

事業名	開催月日	内 容	参加者等
第56回 福岡県地方史研究 協議大会	6月24日(土)	テーマ 「福岡県の風水害 一次の世代に語り継ぐ、忘れてはならない歴史2ー」 研究発表 ①「遠賀川の被害と治水の歴史」 八幡郷土史会 千々和 昭男 氏 ②「平成2年7月と平成24年7月に八女地域を襲った水害」懐良親王顕彰会 山口 祐士郎 氏 ③「遠賀郡の二つの年代記に見る江戸時代の風水害」 八幡郷土史会 有馬 守 氏 ④「筑後地域及びその周辺地域における気象災害～森林管理の立場から～」 久留米郷土研究会 福島 敏彦 氏	郷土の歴史に関心のある県民 55名

(3) 郷土資料調査

期 間	資 料 名
令和5年10月～12月のうち延べ10日間	「武谷文庫 (E)」

(4) 企画展示

期 間	展 示 内 容	場 所
7月25日～8月30日	「星空を見上げてみよう！」	本館1階エントランス
10月17日～12月24日	「シーボルトって知っとう？～福岡に関係あるんばい～」 (シーボルト来日 200 周年記念事業)	
2月 1日～3月10日	「郷土カルタ」で知るふくおか	
3月19日～5月12日	「あま～い名脇役 お菓子と映画」 (映画資料展示)	

郷土資料ミニ展示		場 所
第1回 「ふくおかと俳句」	(4月～7月)	本館3階エレベーターホール
第2回 「図書館員が選ぶシーボルト資料【推しの一枚】」	(8月～9月)	
第3回 「シーボルト来日200周年記念 福岡とシーボルト」	(10月～12月)	
第4回 「福岡ドーム30周年」	(2月～3月)	

(5) 出版

福岡県立図書館要覧 令和5年度
福岡県立図書館報 (No.79)

(6) 職場体験活動等受入状況

区 分	期 間	活 動 内 容 等	参加者等
中学生・高校生 職場体験活動	7月 4日～7月 6日 7月11日～7月12日 9月 6日～9月 8日	カウンター業務 (貸出・返却等) 相互貸借業務 資料整理業務	15名
福岡県教育庁等高校生インターンシップ	7月19日～7月21日	カウンター業務 (貸出・返却等) 相互貸借業務 資料整理業務	4名
図書館実習	8月28日～9月8日	カウンター業務 (貸出・返却等) 相互貸借業務 資料整理業務	1名

(7) 福岡県公共図書館等協議会事業

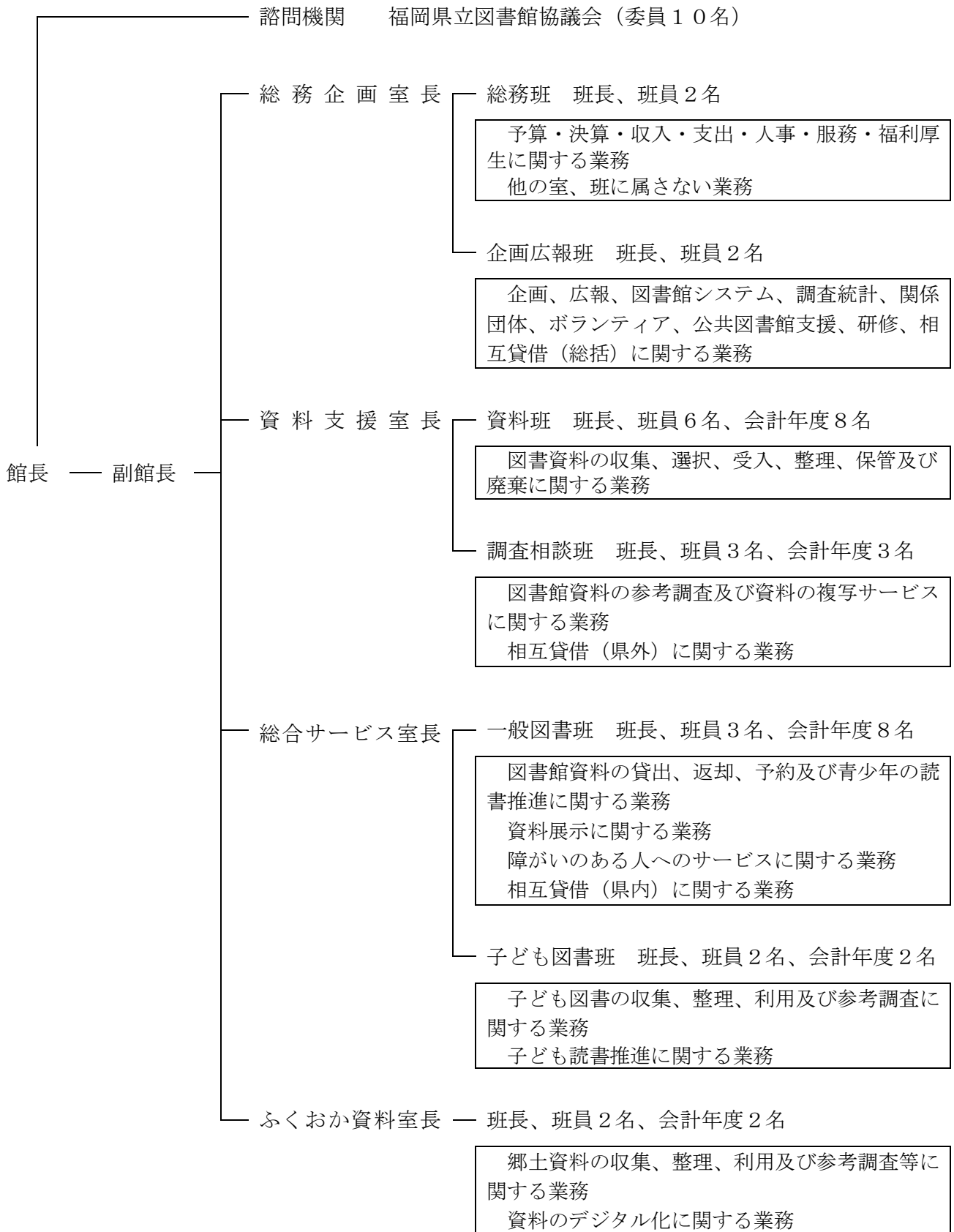
事業名		期間	内容	参加者等
総会・館長等研修会		5月31日(水)  動画配信 7月10日(月) ～ 8月18日(金)	対象：県内公共図書館等関係者 内容：「AI（人工知能）が大衆化する時代の図書館経営」 講師：慶應義塾大学 名誉教授 糸賀 雅児 氏	公共図書館・公民館職員等 57名  延べ32回再生
第1回職員研修会  ※令和5年度福岡県公共図書館等中堅職員研修会と兼ねる		8月31日(木)	対象：県内公共図書館等関係者 内容：講演①「図書館と著作権法」 講師 上田女子短期大学講師 日本図書館協会 著作権委員会委員 井上 奈智 氏 講演②「著作権と図書館の現場Q&A」 講師 福岡県立図書館 総務企画室 企画広報班長 森 弘成  ※希望者のみを対象に、ボードゲーム体験・評価を通じた参加者交流会も行った。(参加者19名)	公共図書館・公民館職員等 59名
第2回職員研修会		2月19日(月)  動画配信 3月7日(木) ～ 3月29日(金)	対象：県内公共図書館等関係者 内容・福岡県立図書館サービス説明 ・講演「図書館の危機管理：利用者マナーとクレーム対応」 白河市立図書館長 中沢 孝之 氏  ※希望者のみを対象に施設見学も行った。 (参加者21名)	公共図書館・公民館職員等 90名  延べ55回再生
理事会		5月17日(水)  3月15日(金)	事業・決算の報告、事業計画・予算等の検討 協議会内の連携協力を図るための情報交換等	
各種委員会	図書館課題検討委員会 (オンライン)	2月15日(木)	「令和5年度 雑誌の保存状況及び今後の分担保存について」のアンケート結果報告	
	研修委員会	9月12日(火) 2月28日(水)	県協議会主催の研修会の企画検討	
出版		「令和5年度 福岡県公共図書館等概況」		

(8) 福岡県点字および録音図書連絡協議会事業

事業名	期間	内容	参加者等
総会	6月2日(金)	会場:福岡県立図書館	14名
バリアフリー図書読書体験会	① 11月4日(土) ② 12月16日(土)	バリアフリー資料や読書支援機器の体験会 ①会場:北九州市立中央図書館 ②会場:アクロス福岡 コミュニケーションエリア	①12グループ 46名 ②81名程度
担当者連絡会	11月10日(金)	会場:クローバープラザ	17名
職員・ボランティア研修会	2月9日(金)	会場:大牟田市立図書館およびオンライン 演題:「読書バリアフリーの推進に果たす電子書籍の役割と可能性」 講師:専修大学文学部教授 野口 武悟 氏	会場18名 オンライン51名

# 4 組 織

令和6年4月1日現在





## 5 福岡県立図書館協議会委員

令和6年8月1日現在

選出区分	氏名	役職名 (就任時)	委員任期	備考
学校教育関係者	原 正和	大牟田市立宮原中学校長	R6. 8. 1~R7. 9. 7	※
〃	青木 美佳	福岡県立福岡高等視覚特別支援学校長	R4. 7. 21~R5. 9. 7 R5. 9. 8~R7. 9. 7	
社会教育関係者	一ノ瀬 留美	筑後市立図書館長	H27. 9. 8~H29. 9. 7 H29. 9. 8~R1. 9. 7 R1. 9. 8~R3. 9. 7 R3. 9. 8~R5. 9. 7 R5. 9. 8~R7. 9. 7	
〃	峰 恵	録音図書製作ボランティア	H29. 9. 8~R1. 9. 7 R1. 9. 8~R3. 9. 7 R3. 9. 8~R5. 9. 7 R5. 9. 8~R7. 9. 7	
家庭教育の向上に資する活動を行う者	杉山 美智子	福岡県PTA連合会 副会長	R6. 8. 1~R7. 9. 7	※
学識経験者	古田 雅憲	西南学院大学教授	R3. 9. 8~R5. 9. 7 R5. 9. 8~R7. 9. 7	
〃	矢崎 美香	九州女子大学准教授	R5. 9. 8~R7. 9. 7	
〃	安永 寛	福岡県書店商業組合 理事長	R3. 9. 8~R5. 9. 7 R5. 9. 8~R7. 9. 7	
〃	岡本 洋幸	九州経済調査協会 BIZCOLI館長	R4. 7. 21~R5. 9. 7 R5. 9. 8~R7. 9. 7	
〃	川端 耕一	福岡県議会議員 (文教委員)	R5. 7. 15~R5. 9. 7 R5. 9. 8~R7. 9. 7	

10名 任期2年

※前任者の退任に伴う任命であるため、任期は前委員の残任期間となっている。

## 6 予 算

事 項 名	金 額
図書館運営費	151,795 千円
図書資料購入費	80,457 千円
読書推進活動費及び図書館普及事業費	346 千円
図書資料整備費	3,570 千円
図書館業務委託事業費	31,727 千円
図書館整備費	16,809 千円
合 計	284,704 千円

## 7 施設の概要

### 本 館

構 造 鉄筋コンクリート造（地下1階・地上5階建）  
敷地面積 3,329㎡ 建築面積 1,747㎡  
延床面積 7,945㎡ 総工費 2,484,715千円

### 別 館

構 造 鉄筋コンクリート造（地上5階建）  
敷地面積 1,653㎡ 建築面積 809㎡  
延床面積 3,269㎡ 総工費 459,329千円  
（うち子ども図書館増築分 150㎡ 64,960千円）

◇蔵書冊数：約85万冊（開架／15万冊、閉架／70万冊）  
（一般用図書）74万冊（開架／14万冊、閉架／60万冊）  
（児童用図書）11万冊（開架／2万冊、閉架／9万冊）

### ◇インターネット情報検索用PC

- ・第2閲覧室：11台（視覚障がい者用1台を含む）
- ・ふくおか資料室：1台
- ・子ども情報ルーム：3台

◇データベース検索用PC 11台

## 8 利用案内

### (1) 開館時間

本館	第1閲覧室 (1F)	午前9時～午後7時 (日曜日は午後5時まで)
	第1閲覧室別室 (1F)	
	第2閲覧室、新聞室 (2F)	
	ふくおか資料室 (3F)	
別館	子ども図書館 (1F)	午前9時～午後5時
	学習室 (3F)	午前9時～午後5時
	録音図書室 (5F) ボランティアルーム	午前9時～午後5時 (一般の方の利用はできません)

### (2) 休館日 (令和6年度)

毎週月曜日

図書整理日 (毎月末日。ただし、土・日曜日に当たるときは開館)

創立記念日 (4月1日)

臨時休館 (4月2日 7月30日)

年末年始 (12月28日から1月4日)

特別整理期間 (令和7年1月28日から2月13日)

### (3) サービス内容

#### ① 個人貸出

図書資料は貴重書・参考資料・その他規則により制限されているものを除き、貸出をしています。

貸出には利用者カードを必要とし、県内在住・在勤・在学であれば交付を受けることができます。

貸出は同時に10点まで、貸出期間は15日間(貸出日を含む。)です。

#### ② 予約サービス

電話や当館ホームページで在架資料の予約もできます。

#### ③ 指定館受取・返却サービス

当館が所蔵している資料について、利用者本人によるインターネットでの予約申込みにより、県内最寄りの図書館等で受取・返却ができます。

#### ④ 相互貸借による資料提供サービス

当館が所蔵していない資料については、利用者の求めにより他の図書館(県内外の公共図書館・国立国会図書館等)から借り受けて利用に供しています。

- ⑤ インターネットによるサービス  
インターネット上のホームページから、利用者カードの登録申請、資料の予約・貸出延長、蔵書検索や電子書籍の閲覧などができます。  
所蔵資料の情報提供サービスは県内公共図書館所蔵情報を横断検索できるシステムを構築し、令和6年4月現在、参加61館(県立図書館含む図書館(室)・専門図書館等)の図書資料情報が県立図書館ホームページから一括検索が可能です。
- ⑥ 複写サービス  
所蔵資料の電子複写及びマイクロフィルムからの引き伸ばしを、著作権法の範囲内で有料で応じています。
- ⑦ レファレンスサービス  
日常生活の中などで起こる疑問や各種の調査・研究について、資料提供など相談に応じています。  
電話、FAX、文書、レファレンスフォームでの相談も受け付けています。
- ⑧ 学校支援サービス  
学校における読書活動の推進や教育活動の支援のため、本やボードゲーム類の特別貸出事業及び特別支援学校等学校貸出図書セット事業、オンライン出前授業、児童・生徒向け調べ方の近道案内(パスファインダー)の作成等を行っています。
- ⑨ バリアフリーサービス  
読書に困難のある人(視覚障がいだけでなく失読症等の学習障がいなどがある方も対象)へのサービスのため録音図書の貸出等を行うほか、それらの利用体験の機会も提供しています。  
録音図書製作ボランティア「福岡県立図書館音訳の会」に委嘱して録音図書を製作しています。  
また、拡大読書器、録音図書再生機等を設置するとともに、大活字本の購入を進めています。
- ⑩ 電子図書館サービス  
非来館型サービスの一環として、電子書籍サービスを実施しています。専門書、参考図書中心の「1号館(KinoDen)」のほか、オーディオブックや子ども、YA資料を中心とした「2号館(Librari-E&TRC-DL)」が利用可能です。2号館は令和6年度から学校や子どもや障がいのある人を支援する団体向けサービスとして「電子書籍団体利用」を開始しました。  
「福岡県立図書館デジタルライブラリ」では、当館で収集保存している福岡県に関する図書・雑誌・新聞・行政資料・古記録類・視聴覚資料などの一部をデジタル化し、閲覧・利用しやすい形で公開しています。
- ⑪ 医療情報提供サービス  
第一閲覧室別室に「医療コーナー」があります。
- ⑫ 行政支援サービス  
県職員の政策の企画・立案のための調査、情報収集の支援のため、レファレンスサービスや複写サービスを行っています。また、館内での県政PR展示や県内各図書館へのチラシ配布により、県の施策・事業のPRを行っています。

## 9 統計資料

### (1) 所蔵資料

#### ① 図書資料

(単位：冊)

	R 3年度末現在	R 4年度末現在	R 5年度末現在
一 般	708,985	696,040	668,395
郷 土	53,073	54,097	69,539
子 ど も	103,582	105,361	107,151
小 計	865,640	855,498	845,085
学校貸出セット	706	715	708
計	866,346	856,213	845,793

#### ② 逐次刊行物

(単位：タイトル)

	R 3年度末現在	R 4年度末現在	R 5年度末現在	
雑 誌	一 般	9,832	7,878	7,526
	郷 土	7,708	7,753	7,781
	子 ど も	172	171	172
	計	17,712	15,802	15,479
新 聞	一 般	233	234	232
	郷 土	263	262	404
	子 ど も	4	4	4
	計	500	500	640
法 令 集	5	6	6	
規 格 資 料 等	4	4	2	
合 計	18,221	16,312	16,127	

#### ③ その他資料

	R 3年度末現在	R 4年度末現在	R 5年度末現在	
マイクロ 資 料	一般室	1,926 リール	1,957 リール	1,957 リール
	郷土室	5,955 リール	5,946 リール	5,954 リール
	計	7,881 リール	7,903 リール	7,911 リール
	フィッシュ	11,141 枚	11,141 枚	11,141 枚
レ コ ー ド	1,227 枚	1,227 枚	1,227 枚	
ビデオ、CD-ROM等	2,097 点	1,415 点	1,526 点	
視力障害者用録音資料	18,501 巻(枚)	18,740 巻(枚)	4,803 巻(枚)	
電 子 書 籍	11,887 点	13,914 点	14,956 点	

④ 特別コレクション

i 当館所蔵資料

福岡県史編さん資料	795 点
大田資料（藩政資料）	554 点
諸岡家文書（怡土郡大庄屋記録）	305 点
明石家文書（箱崎浦大庄屋記録）	375 点
河内卯兵衛資料（同氏遺品）	約 6,000 点
小原菁々子俳諧文庫（俳句関係資料ほか）	約 1,000 点
福岡県農業総合試験場資料	178 点
安部資料（安部幸六氏鳥類研究資料）	約 400 冊
波多江文庫（現代菟書）	約 22,000 冊
エスペラント資料（伊藤徳之助氏遺品）	約 400 冊
萩尾映画資料（スチール及びプレス類）	約 20,000 点
映画資料（当館収集映画資料、ポスター、スチール及びプレス類）	邦画 6,027 タイトル 洋画 11,426 タイトル
福岡日日新聞（明治24年～昭和17年）西日本新聞（昭和17年以降） その他の貴重資料 筑前国産物帳、益軒書簡、シーボルト「日本」 福岡県関係近世古地図 「筑前秋月藩館下之図」、「筑前国十五郡三図（正保筑前国絵図）」 「柳河郭内之図」ほか多数	

ii 寄託資料

衣笠文庫（郷土資料）	1,864 冊
杉山文庫（杉山茂丸氏・泰道氏・龍丸氏蔵書）（寄贈を含む）	約 1,000 点
夢野久作資料（小説家遺品）	約 100 点
禅寺洞文庫（吉岡禅寺洞氏遺品）	774 冊
方城町収集古文書（町文化財）	約 1,000 点
武谷文庫（武谷元立、祐之関係書簡ほか）	約 880 点
武谷文庫（第二次）	約 130 点
谷口資料（谷口良忠氏作成・収集鉄道関係資料）（寄贈を含む）	図書等 1,200 点 雑誌 43 タイトル
※竹田文庫（藩儒記録）約4,000点は、令和5年3月に大野城市へ移管。	

⑤ 古文書等複製化状況（令和5年度）

i マイクロフィルム撮影

（単位：巻）

No.	資料名	マイクロリール数
1	郷土資料（瀧口文書）	8
計		8

ii デジタル化

No.	資料名	資料点数
1	夢野久作資料（日記）	10
計		10

(2) 所蔵資料受入状況

① 図書資料

(単位：冊)

		R 4年度末現在	R 5年度増	R 5年度末現在
総	記	37,139	-583	36,556
哲	学	40,079	-154	39,925
歴	史	82,339	-145	82,194
社	会 科 学	163,487	-9,004	154,483
自	然 科 学	61,261	-741	60,520
技	術	58,685	-262	58,423
産	業	36,749	-228	36,521
芸	術	65,837	173	66,010
言	語	14,431	-616	13,815
文	学	207,177	-1,046	206,131
布	の 絵 本	149	4	153
紙	芝 居	1,697	49	1,746
行	政	32,371	576	32,947
郷	土	54,097	1,564	55,661
計		855,498	-10,413	845,085
行政資料 (再掲)	福岡県	13,405	473	13,878
	福岡県市町村			
	国	18,966	103	19,069
	都道府県			

※ 学校貸出セットを除く。

② 逐次刊行物

		R 4 年度末現在 タイトル数	R 5 年度増 タイトル数	R 5 年度末現在 タイトル数	
雑	総 記 (G)	807	-2	805	
	人 文 (C)	467	0	467	
	社 会 (S)	1,699	-360	1,339	
	科学・技術 (T)	1,356	6	1,362	
	文 芸 (L)	1,029	3	1,032	
	郷 土 (K)	4,833	23	4,856	
	子 ど も (J)	171	1	172	
誌	行政資料	福岡県及び 県内市町村	2,920	5	2,925
		国及び都道府県	2,520	1	2,521
	計	15,802	-323	15,479	
新 聞	一 般	234	-2	232	
	郷 土	262	142	404	
	子 ど も	4	0	4	
	計	500	140	640	
法 令 集		6	0	6	
規格資料等		4	-2	2	
合 計		16,312	-185	16,127	

(3) 利用状況

① 入館者数

	R 3 年度	R 4 年度	R 5 年度
入 館 者 数	163,965(735)	215,597(759)	221,451(777)
年間開館日数(日)	(注1) 223	284	285

※ ( ) は 1 日平均

(注1) R3 年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため 5/12~6/20、8/9~9/12 の期間休館

② ホームページアクセス数

	R 3 年度	R 4 年度	R 5 年度
ホームページアクセス数	785,502	823,915	859,150

③ 図書資料貸出状況

		R 3 年度	R 4 年度	R 5 年度
登録者数 (人)	一 般	128,796	131,673	134,286
	子 ど も	6,318	6,773	7,262
	計	135,114	138,446	141,548
利用件数 (人) (相互貸借を含む)	一 般	132,536	155,174	152,563
	子 ど も	11,512	14,349	14,131
	計	144,048	169,523	166,694
貸出冊数 (冊) (相互貸借を含む)	一 般	287,060	322,775	303,199
	子 ど も	92,692	112,374	110,738
	計	379,752	435,149	413,937
電子書籍閲覧回数		22,301	63,840	47,403

※ 電子書籍は R2 年 10 月 15 日から提供開始、R4 年 1 月 25 日サービス追加。



## 録音図書

		R 3 年度	R 4 年度	R 5 年度
個人	登録者数(人)	319	320	322
	利用冊数(冊)	1,408	1,284	1,468
	利用巻数(巻)	1,408	1,291	1,472
団体	利用団体数	110	111	113
	利用冊数(冊)	879	851	870
	利用巻数(巻)	884	853	870

## 指定館貸出・返却サービス利用件数

	R 3 年度	R 4 年度	R 5 年度
受取利用(冊)	10,027	11,958	11,168
返却利用(冊)	3,669	4,583	3,793
計	13,696	16,541	14,961
協力館(館)	53	53	53

※協力館数は、年度末の数値。

## 相互貸借

	R 3 年度	R 4 年度	R 5 年度
貸出(再掲)	15,187(うち県外1,049)	14,952(うち県外 967)	13,400(うち県外789)
借 受	2,776(うち県外 389)	3,037(うち県外 423)	3,091(うち県外440)

※「県外」は公共図書館のみ

## 特別支援学校等学校貸出図書セット

(単位：セット)

	R 3 年度	R 4 年度	R 5 年度
貸出状況(再掲)	13	13	10

## ④ オンラインデータベース利用件数

	R 3 年度	R 4 年度	R 5 年度
利用件数	1,058	2,251	58,291

※ 令和4年度までは利用申込数、令和5年度以降はアクセス数

## ⑤ 資料の特別利用

	R 3 年度	R 4 年度	R 5 年度
1 資料の復刻・翻刻	4件	1件	3件
2 資料掲載	11件	17件	20件
3 資料の放映	7件	5件	7件
4 その他(展示等)	5件	11件	7件
計	27件	34件	37件

※ 令和3年3月29日デジタルライブラリリニューアルに伴い、デジタルライブラリ掲載資料についてはオープンデータとした。

## ⑥ 複写利用状況

		R 3 年度	R 4 年度	R 5 年度
枚 数	第2閲覧室	51,164枚	56,775枚	45,893枚
	ふくおか資料室	49,820枚	49,613枚	64,377枚
	計	100,984枚	106,388枚	110,270枚

※ カラーコピーは1枚30円、モノクロ、マイクロコピーは1枚10円

⑦ 「特別複写・自写申請書」による撮影枚数

	R 3年度	R 4年度	R 5年度
枚 数	11,646 枚	31,274 枚	23,194 枚

⑧ 「おはなし」の時間

日 時	対 象	内 容	
毎週水曜日 10時40分	0・1・2歳	絵本の読み聞かせ ストーリーテリング	
〃 11時 5分			
毎週土曜日 14時	幼児・小学生	紙しばい ほか	
	R 3年度	R 4年度	R 5年度
実施回数	70回	95回	98回
参加延人数	798人 (うち子ども 450人)	969人 (うち子ども 543人)	845人 (うち子ども 464人)

※令和2年7月1日から令和5年5月まで、毎週水曜日のおはなし会は、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため同一内容で2回に分けて実施。

⑨ 第二閲覧室 閲覧席・インターネット利用者

	R 3年度	R 4年度	R 5年度
閲覧席利用者数	9,780	17,186	18,132
インターネット利用者数	3,057	3,823	4,124

⑩ 子ども情報ルーム 学習目的利用者 (内パソコン利用者)

	R 3年度	R 4年度	R 5年度
利用者数(人)	379(136)	812(259)	1,095(380)

⑪ 子ども読書普及活動講師派遣状況及び受講者数

	R 3年度	R 4年度	R 5年度
講師派遣件数(回数)	1件(1回)	3件(3回)	3件(3回)
受講者数(人)	50	105	90

⑫ 資料補修講師派遣状況及び受講者数

	R 3年度	R 4年度	R 5年度
講師派遣件数(回数)	0件(0回)	0件(0回)	2件(回)
受講者数(人)	0	0	11

⑬ レファレンス件数

		R 3 年度	R 4 年度	R 5 年度
面 談	一 般	26,673	32,563	34,073
	ふくおか資料室	1,242	2,769	3,744
	子ども室	3,915	3,348	3,707
	計	31,830	38,680	41,524
電 話	一 般	13,498	13,688	13,210
	ふくおか資料室	943	1,273	1,763
	子ども室	527	391	436
	計	14,968	15,352	15,409
文 書	一 般	585	277	381
	ふくおか資料室	272	14	13
	子ども室	0	0	0
	計	857	291	394
F A X	一 般	37	7	59
	ふくおか資料室	130	80	58
	子ども室	0	0	0
	計	167	87	117
Eメール	一 般	2,462	2,723	2,885
	ふくおか資料室	736	546	695
	子ども室	5	7	6
	計	3,203	3,276	3,586
ウオンテッド <sup>※</sup> (所在調査用掲示板)	一 般	112	113	67
	ふくおか資料室	0	0	0
	子ども室	0	0	0
	計	112	113	67
合 計	一 般	43,367	49,371	50,675
	ふくおか資料室	3,323	4,682	6,273
	子ども室	4,447	3,746	4,149
	計	51,137	57,799	61,097

※ウオンテッド：県内未所蔵資料の問合せについて、当館が対応した件数。

⑭ 書庫出納

	R 3 年度	R 4 年度	R 5 年度
総記	1,515	1,937	1,560
哲学・宗教	2,506	2,795	2,622
歴史・地理	4,294	5,011	4,171
社会科学	4,499	5,427	4,694
自然科学	1,737	2,175	1,999
工学	1,725	2,021	1,808
産業	1,114	1,698	1,178
芸術	2,531	2,830	2,562
言語	488	631	546
文学	7,139	8,657	8,635
雑誌	8,555	12,592	7,794
子ども	12,294	15,644	2,488
郷土	9,512	9,512	12,092
その他※	3,258	5,192	4,155
合計	61,167	76,142	56,304

※「その他」には、新聞・AV資料・行政資料等を含む。

⑮ 県内公共図書館設置状況

	R 3 年度末	R 4 年度末	R 5 年度末
市 立	2 9 ( 2 9 )	2 9 ( 2 9 )	2 9 ( 2 9 )
町 立	2 4 ( 2 9 )	2 4 ( 2 9 )	2 4 ( 2 9 )
村 立	0 ( 2 )	0 ( 2 )	0 ( 2 )
合 計	5 3 ( 6 0 )	5 3 ( 6 0 )	5 3 ( 6 0 )

( ) 内は市町村数を表示している。

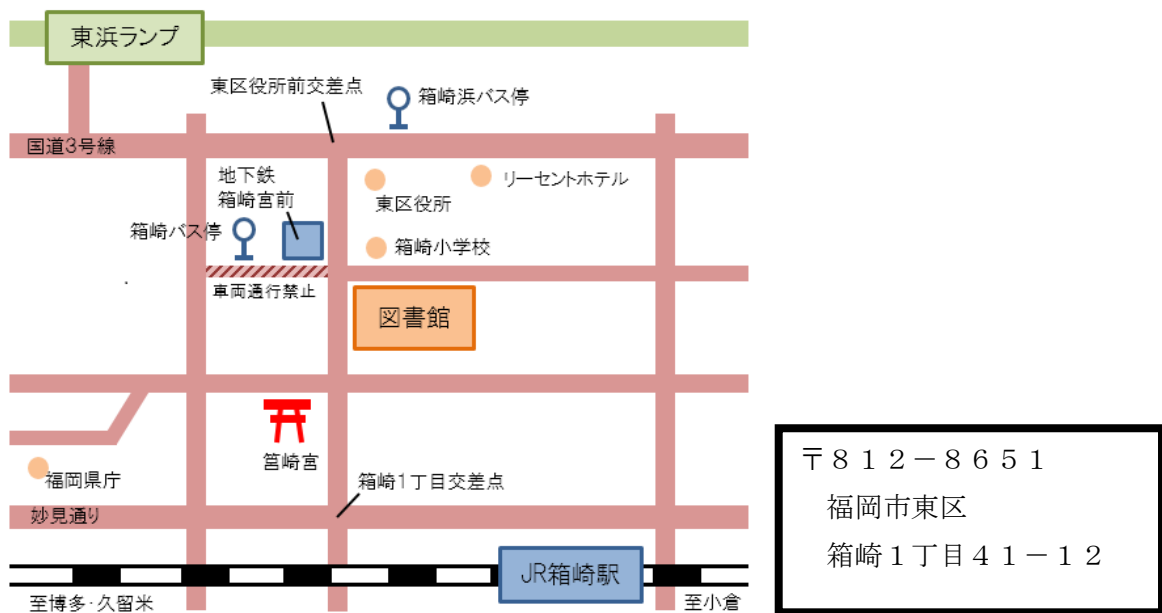
⑯ 録音図書室

○ 沿 革

- 昭和 4 0 年 4 月 盲人用録音物等発受施設の申請を郵政省へ提出 11 月認可
- 1 1 月 録音図書吹込開始 (朗読ボランティア 7 名)
- 昭和 4 2 年 4 月 福岡県文化会館 盲人用テープライブラリー発足  
蔵書 25 冊 (68 巻) 利用登録者 22 名
- 昭和 4 8 年 4 月 オープンリールからカセットに切り替える
- 昭和 5 0 年 録音図書制作ボランティアとして「福岡県朗読奉仕者の会」創立
- 昭和 5 3 年 2 月 逐次刊行物「暮らしの手帖」録音版発刊
- 昭和 5 3 年 2 月 朗読奉仕者の会会報「かけはし」創刊
- 1 0 月 日本点字図書館団体登録が承認される
- 1 2 月 国立国会図書館学術文献録音サービス受付機関となる
- 昭和 5 6 年 9 月 福岡県朗読奉仕者の会が福岡市社会福祉協議会より表彰を受ける
- 昭和 5 8 年 4 月 福岡県立図書館録音図書室としてスタート
- 昭和 6 3 年 4 月 福岡県朗読奉仕者の会が「第 24 回社会を明るくするフクニチ新聞社賞」を受賞
- 平成 2 年 6 月 福岡県朗読奉仕者の会が厚生大臣表彰を受ける
- 平成 6 年 1 0 月 福岡県朗読奉仕者の会が「福岡県教育文化功労者表彰」を受賞
- 平成 8 年 1 0 月 録音図書校正ボランティア養成講座開催  
(平成 8 年度生涯学習ボランティア活動総合推進事業)
- 平成 1 1 年 4 月 福岡県立図書館所蔵録音図書情報インターネットで提供開始
- 平成 1 6 年 5 月 福岡県朗読奉仕者の会が「緑綬褒章」を受章
- 平成 1 9 年 1 2 月 デイジー図書 (デジタル音声情報システムによる録音図書) の貸出開始
- 平成 2 2 年 4 月 福岡県朗読奉仕者の会が会の名称を「福岡県立図書館音訳の会」に変更
- 平成 2 4 年 4 月 サピエ (視覚障害者情報総合ネットワーク) 図書館に加入
- 平成 2 5 年 9 月 福岡県立図書館音訳の会が朗読録音奉仕グループ奨励賞 (財団法人鉄道弘済会ほか主催) を受賞
- 平成 2 7 年 7 月 サピエ (視覚障害者情報総合ネットワーク) 図書館でのオンラインリクエスト受付開始
- 平成 2 7 年 1 1 月 「福岡県立図書館音訳の会」創立 4 0 周年記念講演会
- 平成 2 8 年 1 1 月 福岡県立図書館音訳の会が、第 2 4 回福岡県文化賞 (社会部門) を受賞
- 平成 3 0 年 1 1 月 福岡県立図書館音訳の会が、平成 3 0 年度「障害者の生涯学習支援活動」に係る文部科学大臣表彰を受賞
- 令和 元年 7 月 国立国会図書館視覚障害者等用データ送信サービスへ、デイジー図書データ登録開始

(令和 6 年 4 月現在 音訳ボランティア 44 名)

○所蔵冊数 2,438 冊 (4,514 巻)



## 【交通案内】

- ・地下鉄 「箱崎宮前」 1番出口から約100m
- ・西鉄バス「箱崎浜」から約400m
- ・西鉄バス「箱崎」から約100m
- ・JR九州「箱崎」から約800m

## 【電話案内】

- ・代表電話番号 092-641-1123
- ・レファレンス 092-641-1128
- ・貸出・返却 092-641-1124
- ・子ども図書館 092-641-1161
  
- ・総務企画室 092-641-1125
- 092-641-1239
- ・資料支援室 092-641-1140
- ・総合サービス室 092-641-1183
- ・ふくおか資料室 092-641-1126
  
- ・FAX 092-641-1127
- ・E-mail [kentosho@lib.pref.fukuoka.jp](mailto:kentosho@lib.pref.fukuoka.jp)
- ・ホームページ <https://www2.lib.pref.fukuoka.jp>